

ラブオールズ会員の皆様

【7月以降の開催について】

ラブオールズは、1991年4月に創設されましたので、32年になります。この間、参加して下さる皆様のご協力によりまして運営することが出来ました。改めて厚くお礼申し上げます。

さて、皆様もご存じの通り、総合文化体育館は、令和5年7月1日から大規模な工事に入ります。さすがは役所のすることと言うべきか、具体的な工事日程などは未だに説明もなく、とりあえず工事予定期間は令和6年3月末までとなっております。かつて雨漏りなどの工事で長期間使用できなかった時には、六番川体育館に練習場所を移して開催しましたが、今回は難しいと思われまます。と言うのも、六番川体育館の金曜夜間については、現在、元ファジアーノの方が主催するフットサル教室が毎週使用されていまして、このクラブは、使用申込可能となる2か月前の朝一番に必ず現地に来られて申し込みをされているそうです。もちろん、当クラブも朝9時まで現地へ行って順番待ちをすれば抽選で確保できる場合もあるのですが、既に継続的に使用されている団体に割り込むのは理不尽ですし、何よりも何曜日になるか分からない2か月前の申し込み開始日の朝に現地まで行くことは、たぶんどなたもやっていただけないと思うのと、確保できても周知が難しいと思われまます。そういった事情ですので、ラブオールズは、工事期間中についてすべて休みとします。

次に工事期間終了後についてですが、私も体力も熱意も落ちてきました。そもそも自分たちがバドミントンをする場が欲しくて始めたクラブですが、一緒に創設した皆さんも、次々に来られなくなり、残っているのは私一人だけになってしまいました。母体になる組織もない市民スポーツクラブは、基本的にやりたい人たちが集まって分担して運営しないと続いていきません。そういう意味では、ラブオールズは運営のやり方を間違えました。まあそれでもずるずると30年以上やってきましたが、いずれにせよ私自身はもう限界だと思っています。そこで、工事期間終了後再開するに当たっては、今参加されている方々で事前に話し合い等をしていただいて、バドミントンをしたい方自身で運営していただくグループを作っていただきたいと思いまます。

参考のために具体的な数字を挙げておきますと、サブアリーナの平日夜間使用料は照明代込みで8620円です。試合球については、先日まで使用していたエアロセンサ700が12球入りで約4600円、現在使用しているエアロセンサ600が約4100円で、1回の開催に2本使用します（このところは2本しか出さないようにしています）。あとは、練習球保管用のコインロッカー代と連絡用に設置しているホームページの費用などが月1500円程度かかっています。ですから、1回の練習開催に必要な費用は現在のシャトルのランクですと17000～18000円程度ですので、中学生以上の参加者がコンスタントに35名程度来ていただければ、会計的には運営していけます。私の場合は、参加者を増やすために誘えるような友人・知人は年代的になくなってしまっていますが、運営者が若返れば参加者を勧誘して増やしていくこともできるものと思いまます。また、使用申込についても、金曜日のサブアリーナは、大会などの日程が入ってなければラブオールズが使用するものと、体育館側も融通を利かせていただいておりますので、朝から並ばなくても練習開催日に2か月先の練習日を申し込めるようにしていただいております。せっかく有利に使用できる施設ですので、ぜひ引き継いで運営していただきたいと思いまます。

5月末現在でラブオールズ会計の残金は19,692円です。6月に4回練習日がありますので6～7万円程度は増えると思いまます。シャトルも残り開催分は足りると思いまますし、新たな使用申し込みもしませんので支出は僅かの予定です。ですから、練習再開2か月前からの場所取りについては繰り越し分で行えると思いまます。再開するまでの事前場所取りについては、私が行うつもりでおります。再開後のクラブ運営についても協力はしますが、どなたか情熱のある方が主体となって行ってください。みなさんで相談していただいて、休止期間中でもクラブのホームページにあるメールフォームへ状況をお知らせください。運営上の質問などもお寄せください。運営グループ（個人でも可）が決まりましたら、再開後の会費収入の管理からお任せしたいと思いまます。残念ながら再開までに運営される方が見つからなかった場合は、再開後に確保済みの練習日をもってラブオールは終了し、それまでの期間は会費無料で開催することにします。